

坂田たけふみ 市政報告

平成 28 年 5 月号 【発行】坂田健史

元世界チャンピオン・三児の父、子育ての課題に応えます！

稲城市議会議員／第 69 代 WBA 世界フライ級王者

坂田たけふみ



経歴

1980 年 広島県生まれ
1998 年 上京 協栄ジムにてプロボクシングデビュー
2007 年 WBA 世界フライ級チャンピオン【4 度防衛】
2011 年 現役引退後、統一地方選挙に立候補し初当選
稲城市議会議員
2015 年 第 2 期当選
専修大学商学部マーケティング学科（2 部）卒業

稲城市在住 妻と子供 3 人

1. 子どもの交通事故対策、ほんとに大丈夫？

課題

平成 27 年に稲城市で起こった小・中学生の交通事故による救急件数は、13 件（平成 26 年も同件数）となっています。

坂田たけふみの応え！

平成 28 年度第 1 回定例会において、通学路の選定について質問し、市に安全対策の取り組みについて再検討するようはたらきかけました。

今後も交通事故 0 の街づくりを目指します！

2. 街を自転車で快適に走りたい！

課題

東京都では、川崎街道が自転車走行空間の優先整備区間に位置づけられています。

坂田たけふみの応え！

東京都が管理する幹線道路のうち、川崎街道以外の他の道路についても自転車走行空間の優先整備区間に位置づけるべきと考え、市の見解を問いました。

⇒ 市から「東京都が管理する他の幹線道路についても、自転車走行空間として優先整備するよう、都へ要望する」との回答を得ました。

3. 18歳選挙権導入、なにが課題？

課題

若い世代は、政治に無力感をおぼえています。そこで重要なのは、主権者教育です。子供の頃から、政治や社会のことを自分のこととして考える教育が現状を打破します。

坂田たけふみの応え！

市教育委員会や選挙管理委員会にはたらきかけ、もっと主権者教育の機会をふやしてまいります！

4. 「市民くらしの相談」ってご存じですか？

課題

「市民くらしの相談」とは、法律相談、交通事故相談をはじめ、人権・身の上相談、女性の悩み相談まで幅広く市民の皆さんのお悩みにこたえる相談窓口のことです。相談は無料です。

平成26年4月に窓口が一本化されて2年たちました。

坂田たけふみの応え！

相談者が利用しやすいよう、さらなる工夫や改善がされているか質問したところ、市民協働課より、平成28年4月から下記2点について利用方法を変更したとの回答を得ました。

(1) 一部相談について、相談日の2週間前から相談の予約をできるようにした。

(2) 相談件数が増えている税務相談について強化することを検討している。

⇒ 利用方法の変更について、市民に十分周知するよう、市にはたらきかけました。

「市民くらしの相談」はこちら

<https://www.city.inagi.tokyo.jp/kurashi/soudan/kurashi/index.html>